

QUESTION & ANSWER ~採用情報ほか~

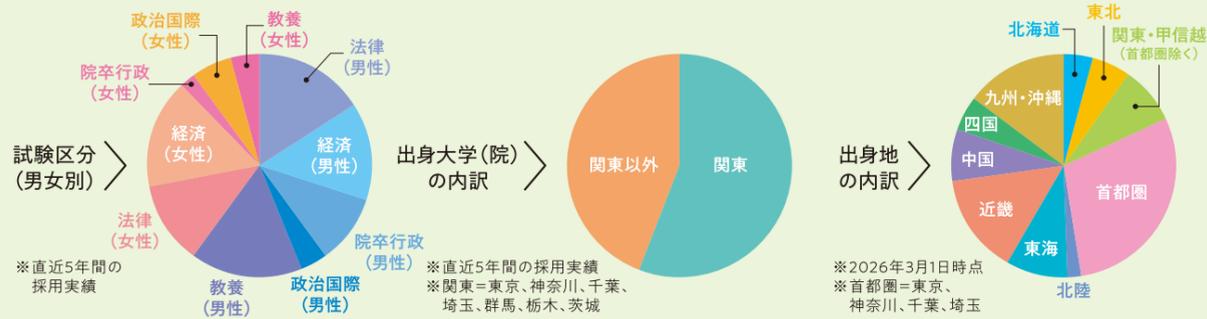
Q1 これまでの採用実績を教えてください。経済・財政・金融に関する専門知識がなくても採用されますか？

最近5年間は、各年10名程度の職員を採用しています。性別、年齢等を問わず、また特定の大学や学部に限ることなく、人物・能力本位の採用を行っています。大学院修了者や社会人経験者も多数採用しています。

なお、経済・財政・金融に関する専門的な知識を身に付けることは重要ですが、これらの知識は採用後の研修や実務を通して身に付けることができるので、官庁訪問に臨むにあたっては必要ありません。

年度	2021	2022	2023	2024	2025
採用数	8(3)	10(4)	10(5)	10(3)	10(3)

※()内は女性。2026年度は、2026年3月1日時点の内定者数を表す。



Q2 日本全国の転勤は多いですか。海外留学や海外勤務のチャンスはありますか？

財務局総合職として採用された場合、1~2年ごとに異動して様々な経験を積むこととなりますが、若手の頃は財務省や金融庁での勤務が中心で、引越を伴う転勤が多いわけではありません。

キャリアパスはまさに人によって様々です。また、スキルアップのため国内外の大学院等に留学する機会も用意されているほか、希望すれば、諸外国の大使館や領事館、IMF等の国際機関等において、現地の経済情勢の分析や経済・財政・金融分野の国際交渉等に携わる機会もあります。

一方、ある程度の経験を積んだ後は、各財務局で勤務する機会が多くなる職員もいれば、引き続き財務省や金融庁で勤務する職員もあり、その

PASSION ~人事担当者からのメッセージ~

地域を支え、国の未来を創る

人口減少・少子高齢化など社会経済環境が大きく変化する中、地域が抱える課題は国に先行して多様化・深刻化しています。その現実を正しく捉え、解決策を描くこと—それは、国の未来を形づくりに繋がります。

地域の未来を考えることは、国の未来を考えること。自分の判断や提案が、地域の暮らしを支え、国の未来を創っていく—とてもやりがいのある仕事です。高い志を持った皆さんとお会いできることを、心から楽しみにしています。

わたしたち財務省財務局は、地域に寄り添い、地域の課題解決に取り組みながら、地域経済、そして我が国経済の健全な発展に貢献することを使命としています。財務局が担う経済・財政・金融に関する幅広い業務は、いずれも国の基盤を支える重要な役割を果たしています。



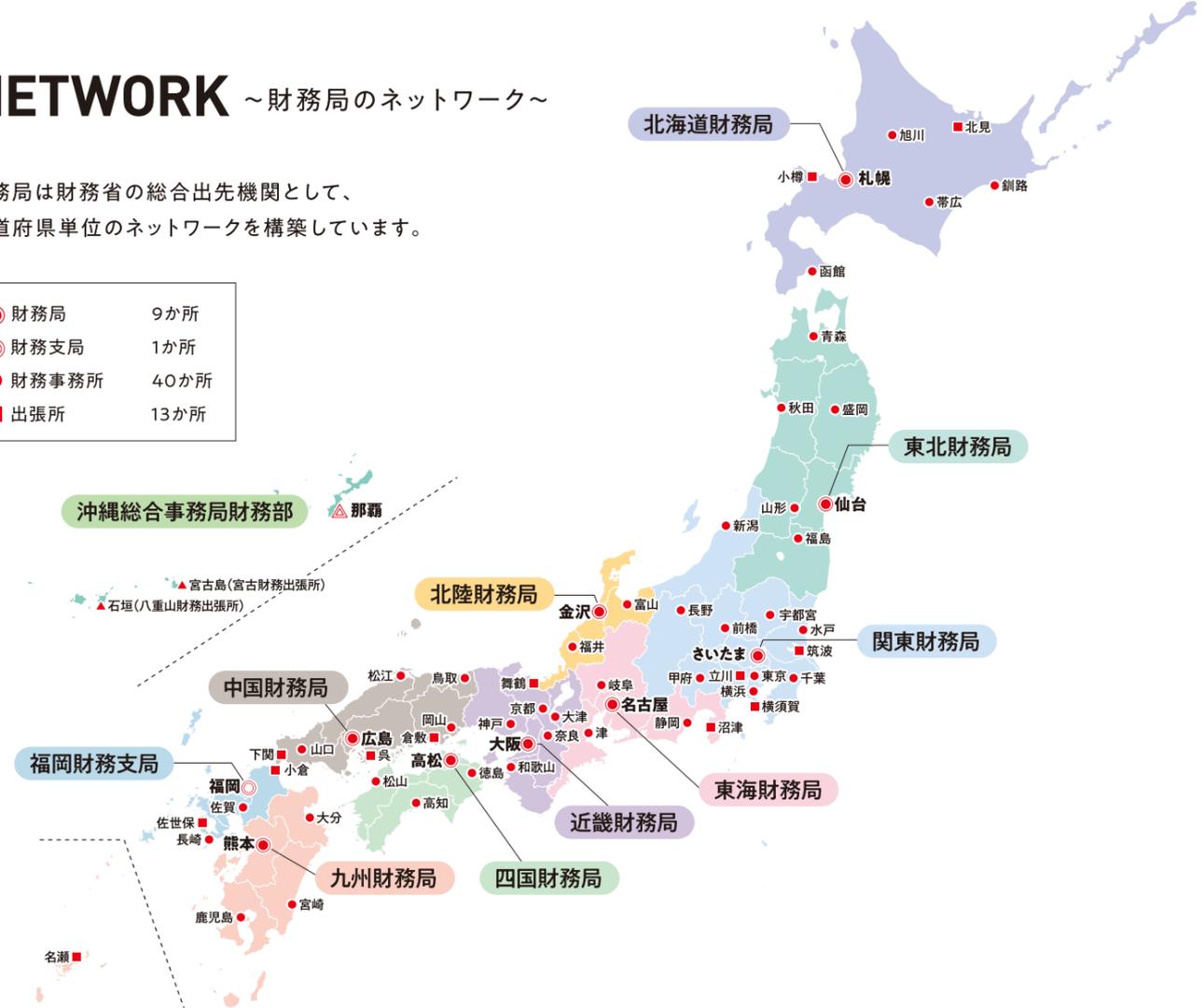
財務局総合職の職員は、財務省や金融庁などの本省庁のほか、全国の財務局や海外など幅広いフィールドで経験を積んでいきます。その最大の特徴は、政策を立案する「現場」と政策を実行する「現場」の両方を経験できることです。このパンフレットをご覧いただければわかるように、職員のキャリアパスは一人ひとり異なります。それぞれが多様な「現場」で経験を重ね、そこで培った確かな知見を強みに、国と地域の双方に貢献できる行政官として成長しています。財務局総合職は、そんな個人の成長も実現できる場所です。

財務省大臣官房地方課			
人事第二係長 倉又 廉 KURAMATA Ren	人事調整企画室長 桑田 弦 KUWADA Yuzuru	政策立案総括審議官 兼地方課長 湯下 敦史 YUSHITA Atsushi	人事第二係 大道 葵子 OMICHI Kiko

NETWORK ~財務局のネットワーク~

財務局は財務省の総合出先機関として、都道府県単位のネットワークを構築しています。

● 財務局	9か所
○ 財務支局	1か所
● 財務事務所	40か所
■ 出張所	13か所



ORGANIZATION ~財務局の組織と業務~

● 財政関係の業務 ● 金融関係の業務 ● その他の業務

総務部	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域経済の調査 ● 広報・広聴 ● 地域連携・地方創生支援
管財部	<ul style="list-style-type: none"> ● 国有財産の有効活用 ● 国有地の売却 ● 国の宿舍・庁舎の最適利用の推進
理財部	<ul style="list-style-type: none"> ● 予算執行調査 ● 地方公共団体への資金貸付 ● 災害査定の立会 ● 地域金融機関の検査・監督等 ● 金融商品取引業者等の監督等
証券取引等監視官	<ul style="list-style-type: none"> ● 証券取引等の監視

※各財務局により組織構造は若干の相違があります。